

大病財第5号
平成30年7月2日

大阪市長 吉村 洋文 様

地方独立行政法人大阪市民病院機構
理事長 瀧藤 伸英



出資等に係る不要財産の納付について

地方独立行政法人法第42条の2第1項及び地方独立行政法人法施行令第8条第1項の規定に基づき、出資等に係る不要財産の出資等団体への納付についての認可を申請します。

- 1 現物による出資等団体への納付に係る出資等に係る不要財産の内容
別表の①欄のとおり
- 2 当該出資等に係る不要財産が将来にわたり業務を確実に実施する上で必要
がなくなったと認められる理由
大阪市立住吉市民病院の閉院に伴い不要となるため
- 3 当該出資等に係る不要財産の取得の日及び申請の日における帳簿価額
別表の②欄のとおり
- 4 当該出資等に係る不要財産の取得に係る出資又は支出の額その他その内容
別表の③欄のとおり
- 5 現物による出資等団体への納付の予定時期
平成30年10月予定
- 6 その他必要な事項
なし

別表

| ① | | ② | | ③ | | | |
|--------|------------------|---------------------------|-----------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|------------|
| | | 施設名・備品名 | 数量 (台) | 取得の日にお ける帳簿価額 (円) | 申請の日にお ける帳簿価額 (円) | 取得に係る出資 又は支出の額 (円) | その他の内容 |
| 資産の種類別 | | | | | | | |
| 医療用備品 | もと大阪市立 住吉市民病院 | 全身用X線コンピュ ータ断層 撮影装置 | 1 | 41,512,000 | 25,433,019 | 41,512,000 | 支出(運営費負担金) |